

事業概要：【多目的市民交流施設整備事業】

申請者	熊本県宇土市					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R10年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	1,570,231千円 (677,578千円)
事業分野	ソフト事業		拠点整備事業	✓	インフラ整備事業	事業分野（大項目）	選ばれる地方分野
目的・効果	本事業は、「多目的市民交流施設」を整備することで、各種スポーツ大会に出場する市内外の人やその家族、また、イベントに参加する人の交流が促進され、同時にスポーツ弱者の運動環境を改善でき、あらゆる世代の市民がスポーツを通じて生涯活躍できる機会を創出することができる。さらに、多目的市民交流施設が宇土市の新しいシンボルとして、市外からの来訪者にも「宇土市の魅力をアピールできるような施設」となり、併せて、子どもたちや子育て世代の家族を地域の多様な主体の連携により、「市民みんなで子どもたちを支える施設」「あらゆる世代が交流できる施設」として機能することで、あらゆる世代から、定住地として選ばれるまちづくりが実現できる。						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR8年度事業費	【事業概要】 既存の民間施設をリノベーションし、幅広い世代が交流・学び・運動できる多目的市民交流施設を整備する。図書館、学習室、多世代交流スペース、子育て交流スペース、遊戯室、授乳室、軽食販売コーナー、会議室、シャワー設備等を備え、令和9年度末に供用開始予定。周辺のジョギングコースとも一体的に整備し、市民の交流拠点を旨ず。					【イメージ：子育て交流スペース】 【イメージ：多世代交流スペース】 	
	【拠点整備事業】 ・ジョギングコース整備 約1,200mの遊歩道にウレタン舗装、照明設備を設置し、ジョギングコースを整備する。 82,363千円 ・多目的市民交流施設整備 約1,200㎡の現在利用していない施設に約1,300㎡を増築（一部解体）し多目的市民交流施設を整備する。 582,294千円 ・立体駐車場改修工事 立体駐車場を一部解体し、不良箇所のみ取り換え・補修などの改修を行う。 12,921千円 合計677,578千円					【イメージ：多目的市民交流施設外観】 	
主なKPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値	①人口の社会増減数（+60人） ②西部地区中学校の部活動（クラブ活動）加入率（+35%） ③多目的市民交流施設の利用者数（+8,500人） ④企業協賛金の寄付件数（+50件）					URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL	【交付金の具体的使途・実施体制・効果検証・改善方策への反映】 https://www.city.uto.lg.jp/article/view/1138/14029.html